

平成31年2月20日(水)

# 紙リサイクル工場(大津板紙)見学

※バスツアーではありません

見学会

紙の分別、リサイクルは広まってきましたが、まだまだ燃やされてしまっている紙があるようです。できるだけ紙を燃やさず有効に活用すること、また、リサイクルに向かない紙はどのような悪影響があるのかを知り、職場や日常でどのような紙を選ぶ必要があるのかを考えてみませんか。当会議の秘密書類リサイクル事業の搬入先でもあり、環境規制が厳しい琵琶湖の近くで操業されている大津板紙(株)で、紙に関する日ごろの疑問もスッキリ解決! 職場で「紙博士」になれますよ。

時間 午後2時~4時

会場 大津板紙株式会社 本社工場  
(滋賀県大津市馬場1丁目15番15号)

集合 現地又は、JR・京阪膳所駅周辺  
\*参加者に詳細をご連絡します。

参加費 無料 \*ただし、現地往復の交通費は各自負担

定員 30名(先着順)



【会社プロフィール】1955年設立。主に、段ボールの表面に使われる板紙を製造。その原料の90%以上を国内の古紙でまかなっている。1日に使用する古紙の量は約700t(大型トラックで約55台分に相当)。「琵琶湖」の水質保全に貢献するため高度な排水処理システムを構築し、紙のリサイクルを通じて環境を守り、社会に貢献する企業であり続けている。

## 参加申込書

以下の内容について、FAX又はメールにてお知らせください(先着順)

FAX 075-641-2971

●web申込フォームもご利用ください。http://kyoto-gomigen.jp/works/186.html

参加希望日 (希望日に✓)	<input type="checkbox"/> 第1回 11月29日 中国環境ビジネス	<input type="checkbox"/> 第4回 2月8日 中国廃棄物行政
	<input type="checkbox"/> 第2回 12月7日 保津川から見えること	<input type="checkbox"/> 第5回 2月20日 大津板紙見学
	<input type="checkbox"/> 第3回 1月23日 廃棄物処理バスツアー	
団体・企業名		
団体・事業所住所 *1/23申込の方は自宅住所		
お名前	*1/23申込の方のみ 生年月日(西暦)	ご年齢
電話番号	講座等の電子メールでの案内を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> 登録済	
電子メール 又はFAX		

\*第3回施設見学バスツアーにお申込みの方は、自宅住所及び、お名前欄に、生年月日及び年齢もご記入ください。(保険加入のため)

お申し込み・お問い合わせ先  
TEL 075-647-3444 E-MAIL sank@kyoto-gomigen.jp  
京都府ごみ減量推進会議 FAX 075-641-2971 HP http://kyoto-gomigen.jp/

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収へ

平成30年度

ecology is economy.

企業  
向け

# ごみ減量実践講座

京都商工会議所と協力して開催している「エコロジーはエコノミー ごみ減量実践講座」。この講座は、企業のごみ減量や環境対策を主なテーマに多彩な顔ぶれの講師をお招きし、廃棄物に関連する最新情報や、取組事例、廃棄物処理現場の見学会等を開催しています。平成30年度は、5回開催です。是非、ご参加ください!

1 一般・学生ほか  
どなたでも参加できます

2 平成30年12月7日(金) 講座  
世界とつながる日本のごみ  
~保津川から見えること~

1 平成30年11月29日(木) 講座  
変わる中国! 環境ビジネス最前線



3 平成31年1月23日(水) 見学会  
堀口昌澄さんと行く、  
廃棄物処理施設見学バスツアー

4 平成31年2月8日(金) 講座  
中国内廃棄物行政・循環経済の最新動向  
~日本企業はどう対応すべきか~

5 平成31年2月20日(水) 見学会  
紙リサイクル工場(大津板紙)見学



■主催: 京都市ごみ減量推進会議・京都商工会議所

■後援: 公益社団法人京都工業会・一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター・NPO法人KES環境機構

手もとりにあってごみを減らそう!

京都市ごみ減量推進会議



京都市ごみ減量推進会議とは.....ごみを減らし、環境を大切にしたいまちと暮らしの実現を目的として、市民、事業者、行政により平成8年11月に発足した団体です。

平成30年11月29日(木)

# 1 変わる中国！環境ビジネス最前線

講座

猛スピードで環境に関する施策を進め、大きく変革している中国ですが、これまで日本が経験してきた環境への取組にかかる技術と経験が求められているといえます。国家プロジェクトである浙江省浦江（プージャン）県での家庭ごみ処理のモデル事業を中心に中国国内の廃棄物事情など、地球規模で影響のある中国の最新情報をお伝えします。質疑応答でも、多くのご質問にお答えします。お申込時の事前のご質問、参加できない方からのご質問も大歓迎です！

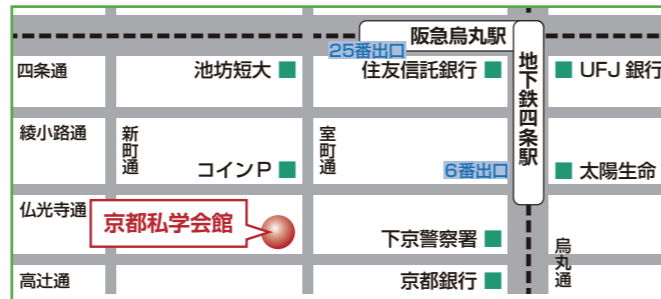
**時間** 午後2時30分～4時30分

**会場** 京都私学会館 206室  
(京都市下京区室町通高辻上ル山王町 561)

**参加費** 無料 (ごみ減会員、非会員共に)

**定員** 40名 (先着順)

**講師** 張 冲 (チョウ・チュウ) 氏 (浙江加百列生物科技有限公司 董事長)



**【講師プロフィール】** 2009年立命館大学大学院政策科学研究科卒業。2012年1月に中国浙江省湖州市で「浙江加百列生物科技(バイオテクノロジー)有限公司」を創業し、環境汚染に苦しむ中国の問題改善に取り組み始める。2015年浙江省海外高度人材招聘計画による「特別招聘専門家」の称号を受け、国家プロジェクト(中国国家資源循環利用モデル基地)を推進している。日本中国商会副会長。

平成30年12月7日(金)

# 2 世界とつながる日本のごみ～保津川から見えること～

講座

京都の一大観光である保津川下りは、日本の広告塔。しかし、川下りで目にする大量のごみに考えさせられることは多く、昨今明らかになってきた廃プラスチックの問題は深刻です。1200年もの間、京都を支えてきた保津川で自然と向き合い川で生きる講師から、川や観光地の現状と企業の社会的責任についてお話いただきます。

**時間** 午後2時30分～4時30分

**会場** 京都私学会館 206室 (講座1の地図参照ください)

**参加費** 無料 (ごみ減会員、非会員共に)

**定員** 40名 (先着順)

**講師** 豊田 知八 氏 (保津川遊船企業組合代表理事)



**【講師プロフィール】** 新聞記者を経て、1995年から保津川下りに携わり、2013年より保津川遊船企業組合代表理事。船頭歴24年。保津川下りを通じて、京都の生活基盤を支えた庶民の文化や技術を伝え続けている。京都大学東南アジア研究所研究員、NPO法人プロジェクト保津川副代表理事、亀岡市文化財保護委員。

平成31年1月23日(水)

# 3 堀口昌澄さんに行く、廃棄物処理施設見学バスツアー

見学会

企業の努力義務となっている廃棄物処理の現地確認。でも、どういう点をチェックすべきか・・・不安はありませんか？堀口昌澄氏に排出事業者の視点からレクチャーいただきながら、様々な種類の廃棄物処理が、1カ所で見られる三重中央開発(株)の施設を見学します。 <http://miechuokaihatsu.jp/>

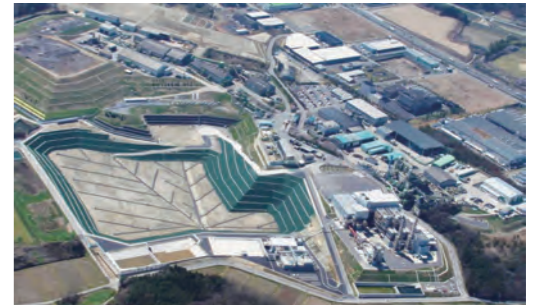
**時間** 正午出発 (市営地下鉄「竹田駅」西口) 午後5時頃解散

**訪問先** 三重中央開発株式会社 三重リサイクルセンター  
(三重県伊賀市予野字鉢屋 4713 番地)

**参加費** 無料 (ごみ減会員、非会員共に)  
\*お申込み時に、生年月日(西暦)と参加当日のご年齢をお知らせください(保険加入します)

**定員** 40名 (先着順 申込期限 1月11日(金)) \*参加者に詳細をご連絡します。

**講師** 堀口 昌澄 氏 (メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社 シニアコンサルタント)



**【講師プロフィール】** 産業廃棄物リサイクル、コンサルタント会社のアミタ株式会社から、2016年スズク(現リバー)ホールディングスに転職。現在はリバークラウドと大栄環境グループとの共同出資会社メジャーヴィーナス・ジャパン株式会社に所属。リサイクル事業の運営、コンプライアンス支援を行う傍ら、資源循環・リサイクル業界の発展のため講演、情報発信、執筆活動を継続。メルマガ『議論de廃棄物』や、リバークラウドのニュースレター『じゅんかんニュース』を担当。著書に「かゆい所に手が届く 廃棄物処理法 虎の巻」他。

平成31年2月8日(金)

# 4 中国内廃棄物行政・循環経済の最新動向～日本企業はどう対応すべきか～

講座

これまでリサイクル処理の大きな出先の1つであった海外への輸出。中国の施策変更により、廃プラを筆頭にさまざまな資源リサイクル事業において、大きな影響が出ています。中国環境規制対応など中国の環境コンサルタントの第一線でご活躍の講師から、資源性廃棄物輸入制限も含め、中国国内の廃棄物行政・循環経済の全体像と最新動向をお話いただきます。

**時間** 午後2時～4時30分

**会場** 京都商工会議所 2階 第1～2教室  
(京都市中京区烏丸通夷川上ル)

**参加費** 無料 (ごみ減会員、非会員共に)

**定員** 60名 (先着順)

**講師** 大野木 昇司 氏 (北京大野木環境コンサルティング有限公司 総経理)



**【講師プロフィール】** 1995年、京都大学工学部衛生工学科卒業。1998年、京都大学大学院エネルギー科学研究科修士課程修了、同年中国留学開始。2002年、北京大学環境学院修士課程修了。天津日中大学院環境専任講師、国土環境(株)北京事務所技術渉外主任、(社)海外環境協力センター客員研究員を歴任した後、2005年に日中環境協力支援センター(有)を設立し、取締役社長に就任。主な専門は、日系企業向け中国環境規制対応コンサルティング、日中環境ビジネス支援など。